



No.93 2020.12.1

明石市コミュニティ・スクールだより  
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

## コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

### 日本シリーズをみて…

11月25日に2020年度、コロナ禍の中での日本シリーズはホークスが4連勝で幕を閉じました。日本シリーズを見ながら、“ジャイアンツ VS ホークス”ではなく、“読売 VS ソフトバンク”⇒“昭和 VS 令和”といった違ったものが頭に浮かんできました。29日のTBSの「サンデーモーニング」でジャイアンツOBの桑田さんが、日本シリーズを振り返り、両チームの資金力の差だけでなく、選手の姿勢として次のように話されました。

「勝負の厳しさばかりが全面に出て、楽しむという要素が欠けているのが日本のスポーツ。ソフトバンクは自分で考え選手同士が協力してプレーしているように見えた一方で、ジャイアンツは指示待ちのように見えた。新しい時代の野球を実践して楽しく自分で考えてプレーしていた。(両球団が) 対照的に見えたシリーズでしたね」

(Yahoo ニュース引用)

私を感じた“昭和 VS 令和”はこのことなのだと思います。

今回の日本シリーズをこれからの学校づくりに当てはめるのは変ですが、新学習指導要領で目指すこれからの時代に必要な資質・能力を育成する上で、見えない囚われからの脱却ということが必要なのかなと日本シリーズを見ながら感じたことでした。このように感じたのは私だけではないのではと思います。見えない囚われからの脱却のためには学校内での対話だけでなく、学校・校種を超えた対話、異領域の方との対話など、まず個々から開いていくことが大切なのではと考えています。

### 情熱大陸 “学校・塾に続く学習の場！ 令和の学びはYouTube”

29日の情熱大陸で教育 YouTuber の葉一さんがとりあげられ、視聴された方もたくさんおられるのではと思います。

スマートフォンさえあれば、いつでも無料で授業が受けられる。

”教育 YouTuber” 葉一（はいち）は、2012年の初投稿から8年以上、自宅で撮影した授業動画をYouTubeに投稿し続けている。今までに投稿した動画は約3400本。登録者数112万人、総再生回数は3億回に上る(2020年11月現在)。対象は小学3年生から高校3年生まで。数学を専門としているが、中学は主要5教科に対応している。

新型コロナによる一斉休校で、授業が受けられない状況が続いていた今年、葉一の投稿する授業動画は世代を超えて話題となった。授業を受けたい10代のユーザー、授業を受けさせたい保護者、授業をしたい教員が、今それぞれ葉一の動画を参考にしている。恩師から招かれた女子高では、アイドル顔負けの人気ぶり。サイン攻めにあう姿には私たちも驚いた。そこまで支持されるヒミツはどこにあるのか…番組では例題を参考に成績アップに結びつく、葉一の指導法も判りやすく紹介する。

「子どものなりたい職業」の上位に上がることが多い YouTuber だが、動画作りは極めて泥臭い。板書はホワイトボードに手書き、一文字を 4 センチ四方に収め、問題文の水平が 2 ミリでもズレると書き直す。授業のライブ感を重んじるため動画編集はせず、ミスをするとならから撮り直し。途中でカットも入れないため、終了後には酸欠状態になることもあるという。「ここに生徒がいるんです！」と、ハンディカメラに優しく触れながら話してくれた。

YouTube は、学校・塾に続く新たな学習の「柱」になり得るのか？

教育の常識を覆そうと奮闘する、古参 YouTuber の知られざる姿を追った！

(情熱大陸ホームページより)

2020. 12. 06 22 時 59 分まで視聴可能

無料見逃し配信 MBS 動画イズム <https://www.mbs.jp/jounetsu/#catchup>

TVer “情熱大陸 #1131” <https://tver.jp/episode/79546429>



学校関係者の立場から、保護者の立場から、子どもの立場から、市民としての立場から、またそれぞれの年代によっても番組を見ての感じ方は違うと思います。ただ、こうした学びの場がなかった時代ではなく、こうした学びの場があり、11 月末の時点で 119 万人のチャンネル登録者があり、日々子どもたちが学び

の場として活用しているというのが事実です。こうした学びをそれぞれの立場の中だけで対話をするのではなく、立場を超えた対話をする中で、これからの時代にあった学びの方向性が見え、目指すゴールを共有しながら、ゴールを目指した協働が始まるのではと思います。この先、こうした話題をテーマにした対話は避けてはとおれないのではと思います。

情熱大陸は 12 月 6 日 22 時 59 分までなら上記のアドレスで視聴可能です。

また葉一さんの“とある男が授業をしてみた”は下記のアドレスで視聴できます。

<https://www.youtube.com/user/toaruotokohaichi>

葉一さんの授業を体験されてみてはいかがでしょうか。

### 林先生の初耳学 “青ヶ島を全島消灯して、日本一の星空を見たい”



29 日の情熱大陸の前に“林先生の初耳学”があり、その中で“青ヶ島を全島消灯して、日本一の星空を見たい”という企画で、天文科学館の井上館長が大活躍されていました。井上さんも天文科学館の館長となり、星博士として全国を飛び回っておられます。番組での井上さんの姿を見ながらこの 20 年間の天文科学館の変

化が頭に浮かんできました。今ではシゴセンジャーの活躍がきっかけとなり、最近では山陽電車とのコラボなど、全国の博物館が参考とするような企画をどんどん打ち出すネットワークの良さを持っています。そんな姿勢は“囚われからの脱却”であり、職員の皆さんがそれぞれ企画を打ち出すことから生まれてきたのでは私は思っています。例えば毎年開かれ、満席になる“熟睡プラ寝たリウム”もそれまでの常識なら生まれなかったのではと思います。天文科学館が世界を広げたように、今学校も囚われから脱却し世界を広げる時がきているのではと番組を見ながら思いました。とにかくきれいな星空を見てください。

YouTube【検索：林先生の初耳学 青ヶ島】<https://www.youtube.com/watch?v=YXNjTZJRTXc&t=4s>